

R8.4.1現在の状況を  
記入してください

## 三次市教育奨学金貸付申請書

(高校・高専・専修高・専修専・大学・短大)

三次市長様

令和8年4月1日

三次市教育奨学基金貸付条例及び三次市教育奨学基金貸付条例施行規則に基づき三次市教育奨学金の貸付を受けたいので、必要書類を添えて申請します。

公私別	学校名	学校	課程	科				
国公立	広島	大学	学部	人文				
私立			学科	1年次				
フリガナ	キリタ キリコ	住所	令和8年4月入学・令和12年3月卒業予定					
本人氏名	霧田 きり子 ※自署してください		〒728-8501 三次市十日市中二丁目8番1号		申請日時点の住民票の 住所を記入			
生年月日	平成19年5月1日生	電話(090)*****-*****						
他の奨学金申請の有無	有・無	通学区分	自宅通学・自宅外通学					
父母等氏名	霧田 太郎 ※自署してください (続柄:本人の父)	住所	〒728-8501 三次市十日市中二丁目8番1号					
			電話(090)*****-*****					
同一生計の家族 太線内を記入すること	続柄	氏名	年齢	職業	収入金額	所得金額(万円)		
	父	霧田 太郎	47	会社員				
	母	霧田 華子	45	会社員				
	祖父	霧田 清太郎	75	無職		③		
						④		
						⑤		
	合計所得金額〔①～⑤の合計〕					⑥		
	（本人学を除く）	続柄	氏名	公私別	就学状況	通学別	控除額(万円)	
	（本人学を除く）	姉	霧田 かれん	国公私	小・中・高・高専・専修(高・専)	大	自宅・自宅外	⑦
	（本人学を除く）	弟	霧田 せいじ	国公・私	小・中・高・高専・専修(高・専)・大	自宅・自宅外	自宅・自宅外	⑧
			国公・私	小・中・高・高専・専修(高・専)・大	自宅・自宅外	自宅・自宅外	⑨	
家庭の状況	○	本人の就学者控除	自宅・自宅外				⑩	
		母子・父子世帯					⑪	
		障害のある人のいる世帯					⑫	
		長期に療養を要する人のいる世帯(6か月以上療養中の人、療養を必要とする人)					⑬	
		主たる生計支持者が別居している世帯					⑭	
控除額合計					[⑦～⑭の計]	⑮		
認定所得金額					[⑥-⑮]	⑯		
収入基準額					世帯人員人	⑰		

(注) 1 父母等とは父母又は父母がない場合にあって、これに代わって家計を支えている者をいう。

2 家庭の状況の該当する欄に○をすること。

添付書類

◎父母等の市・県民税課税台帳記載事項証明書

世帯1通または個人(父母等)各1通

◎在学証明書

◎学校長の推薦書

◎世帯全員の記載のある住民票

本籍筆頭者不要、世帯主続柄必要、マイナンバー・住民コード不要

◎父母等の滞納がないことの証明書

◎家庭の状況による控除を受けようとするときは、それぞれを証明するもの

※この申請書に記入されている個人情報については、三次市教育奨学金貸付業務のためにのみ利用するものであって、その他の目的に使用することは一切ありません。

※この申請書は三次市教育委員会で保管します。

**奨学金が必要な理由等必ず記入してください**

奨学金の貸付を申請するにあたって、奨学金が必要な理由や家庭の事情等を記入してください。

**姉は大学へ自宅外通学し、弟も高校へ自宅通学しているため、両親の経済的負担を減らしたい。**  
**また、父親の勤務する会社の業績が落ち、収入が減少して家計が苦しいので、奨学金の貸付けを申請する。**

**申請者(生徒・学生)が記入してください**